

文字だけのコミュニケーションは難しい？！

LINEなどで友達とおしゃべりをしている時、自分の言葉を友達が違う意味に受け取って、ケンカになったことはありませんか？実際に顔を合わせておしゃべりする時と違って、ネットで文字だけのやりとりをしていると、間違っ

文字だけでは情報が伝わらない

しゃべったときの会話



- 会話の内容
- 相手の表情
- 声のトーン
- 相手のしぐさ



文字だけの会話



- 会話の内容

勘違いされやすい言葉の例

いいよ／大丈夫

OKとNOのどちらの意味かわからない

ヤバイ

いい意味と悪い意味のどちらか伝わりづらい

可愛くない

否定的なのか、尋ねているのかわかりづらい

そっか

軽い返事のつもりがそっけない印象を与えることも

〇〇じゃない

聞き返すようにしているつもりが悪い意味で伝わることも
(例: 〇〇くんってかっこよくない)

もういいよ

気にしてないよと表現したつもりが、どうでもいいよと感じさせてしまう

解決策① スタンプや絵文字を使う

二つの意味を持つ言葉も、スタンプや絵文字を使えば確実に伝えられます。

いいよ

解決策② 意味を確認する

あいまいな意味の言葉は、相手に確認を取ろう。

あれヤバイよね！

それって「すごい」って意味？

今回のポイント



- ・文字だけのコミュニケーションは間違っ
- ・スタンプや絵文字を使うと◎
- ・相手に意味を確認しよう！

友達に伝わりやすいコミュニケーションを心がけましょう！

「北九州市SNS相談」



©ていたん&ブラックていたん,北九州市

チャットで学校やお家での悩みなどをカウンセラーの人に「相談すること」「学校に知らせること」の2つができるよ。自分の名前を伝える必要はないので、困ったときは安心して利用してね。



LINE



Web